

## 学校事務の共同実施による業務の効率化

中核校	網走市立網走小学校	指定校	網走市立南小学校、網走市立第一中学校 網走市立第三中学校
-----	-----------	-----	---------------------------------

### 実践前の状況

- ・事務職員が会合する場を年間5回実施したが、情報共有や資質向上の機会が限られていた。
- ・市内の教職員向けの資料を各学校の事務職員が、各々独自に作成し周知する状況にあった。

### 実践の概要

#### 共同学校事務室設置に向けた取組

- ・学校間連携会議に網走市教育委員会から参加いただくことにより、教育委員会と学校との迅速な情報共有を図ることができるようになった。
- ・5月の学校力向上に関する総合実践事業第1回地域協議会、11月の網走市学校事務職員研修会において講師を招聘し、共同学校事務室設置の目的や仕組みについて共通理解を図った。
- ・網走市学校管理規則における共同学校事務室設置に係る条文の追加に向け、網走市教育委員会と連携を図った。



【地域協議会における講話の様子】

#### 共同学校事務室設置後のビジョンの共有（教育委員会・指定校との連携）

設置後のビジョンについて、網走市教育委員会及び指定校事務職員で協議し、以下の内容について確認を行った。

- ・Google Workspaceを活用した業務の効率化を図る。
- ・各学校の備品データを一括管理することにより、備品の有無の可視化と貸出を行うとともに、教職員向けの周知資料を共同編集によって作成する。
- ・共同学校事務室の設置、運用に向けて、網走市共同学校事務室アドバイザーを配置する。

### 実践の充実にに向けた取組の工夫

#### 〔校長の取組〕

- ・中核校として、網走市教育委員会学校教育部次長、庶務係長及び指定校校長と共同学校事務室設置の目的、運用について共通理解を図るとともに、設置に向けた協議を進めた。
- ・学校力向上に関する総合実践事業全道協議会において、共同学校事務室設置に係る情報の収集を行った。

#### 〔事務職員の取組〕

- ・市内各学校の事務職員とコミュニケーションを密にし、日常の電話連絡や連携会議等において、共同学校事務室設置についての話題を取り扱うよう努め、共通理解を図った。
- ・学校力向上に関する総合実践事業情報事務職員交流会において、共同学校事務室についての情報の収集を行った。

### 成果（ ）と今後の課題（ ）

網走市教育委員会や関係機関との連携を図り、令和6年度から設置する共同学校事務室への道筋を付けることができた。

共同学校事務室の運用に係る具体的な方策を指定校の教職員に示していく必要がある。